

### 教育民生常任委員会

委員長 四竈 英夫

副委員長 佐久間 儀郎

委員 水落 孝子・吉田 貞子

山田 裕一・保科 惣一郎

平間 知一

◎第85号議案・白石市情報センター条例の一部を改正する条例

〔質疑〕今回の一部改正の経緯について伺いたい。

〔答弁〕旭プロダクションを誘致することで、デジタルコンテンツを活用した地域産業活性化、教育分野における連携、職員の能力開発支援などの地域振興を展開するために改正するものである。

〔質疑〕今回の改正により三階部分の施設利用ができなくなるが、今後一般の利用はどのようになるのか。

〔答弁〕平成20年度のパソコン講習会の利用が年に44回で242人が利用しているが、会議室の利用はほとんどないことから、二階部分はそのまま利用し、一階事務室及びロビーを利用することで同等の利用が可能である。

〔質疑〕情報センターの補助金額について伺いたい。また、目的外使用に伴う補助金返還が伴うのか。

〔答弁〕国庫補助金が2億7千121万2千円、県補助金が1億3千500万5千円、となっている。

平成20年4月に補助金適正化法の規制緩和措置が講じられ、従来は目的外に転用する場合には補助金等の返還が生じたが、今回は、建物が建設から10年を経過しており、補助金の返還は生じない。

◎第86号議案・白石市公民館条例の一部を改正する条例

〔質疑〕料金改定の経過と基準について伺いたい。

〔答弁〕昭和57年度に設定後現在に至っているが、財政的見地及び近隣市町との比較、維持・修繕費も増加していることなどを含めて、受益者負担の観点から提案している。

〔質疑〕公民館の利用状況について伺いたい。

〔答弁〕現在減免対象である登録団体が137団体であるが、毎月平均で約70から80団体を利用しており、年間を通した

利用計画も多く、各団体の利用回数を調整し許可をしている。

〔質疑〕生涯学習の充実は大きな柱であり、減免率の引き下げなど改定はすべきではないのではないか。

〔答弁〕利用者が増加している中で、個々の活動も含め利用する場合には受益者負担が必要である。

◎第87号議案・白石市古典芸能伝承の館設置条例の一部を改正する条例

〔質疑〕使用料を内税とした理由について伺いたい。

〔答弁〕これまで外税としてきたが、例規との整合性を図る観点から今回より内税とした。

〔質疑〕施設の利用状況について伺いたい。

〔答弁〕平成20年度で786件、1万3千17人となっている。◎第88号議案・白石市スポー

ツセンター条例の一部を改正する条例

〔質疑〕改定額が大きいと思われるがいかがか。

〔答弁〕近隣の同規模施設との比較によるものと、勤労者体育センターからスポーツセンターに所管換えされた際に、一般の利用者の料金も勤労者の使用料と同等の、低額の料金としていたことも要因である。

〔質疑〕改定に伴う増収は指定管理者の運営に支障はないのか。

〔答弁〕法人税の問題であるが、収益事業団体でないとの認定を受けており、法人税の市県民税についても免除申請をしていることから、支障はない。

◎第89号議案・白石市立学校施設の開放に関する条例の一部を改正する条例

〔質疑〕前回の改定時期について伺いたい。

〔答弁〕平成5年以降現行の使用料となっている。

近隣市町の一部には無料もあるが、維持費の一部として徴収している。

◎第90号議案・白石市手数料

条例の一部を改正する条例

〔質疑〕今回の改定の基準について伺いたい。また、費用対効果で算出されるのか併せて伺いたい。

〔答弁〕昭和61年度以降改定がされておらず、各種証明システム委託料コストの上昇もあるが、待ち時間の短縮など利便性も向上しており、近隣市町との比較により算出している。

自主財源確保の側面もあるが、改定については年数も経過しており、サービスの向上も含め適正な設定が必要である、との判断から算出している。



◎第93号議案・白石市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例

〔質疑〕現在の利用状況について伺いたい。

